



# 杉山たかひのい ニュース

市議会内 日本共産党市会議員団控室 Tel.35-3368

自宅 西宮市津門仁辺町5-21 Tel.35-1682

団ホームページ <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>

ブログ <http://yaplog.jp/jcpnishisugi/> (携帯でも見れます)

## 「慰安婦は必要」橋下氏の妄言に内外から批判

日本維新の会の橋下徹共同代表の「慰安婦は必要だった」という発言に、内外から大きな批判が起きています。女性を戦争の道具とみなす暴言は、女性への冒とくであるとともに、人間への冒とくです。国内外の大きな批判に対して、橋下氏は「日本人の読解力の不足」などと責任を国民に転嫁しています。もはや橋下氏に公人たる資格はありません。暴言を撤回、謝罪し、大阪市長を辞任すべきです。

国連拷問禁止委員会は、日本軍「慰安婦」問題で「日本の政治家や地方の高官が事実を否定し、被害者を傷つけている」とし、日本政府に対して、こうした発言に明確に反論することを求めました。ところが、安倍首相は、橋下発言について「立場が異なる」というだけで、批判も否定もしようとしません。これは、首相の政治姿勢が、侵略戦争の美化という点で、橋下氏と同根であることを示すものであり、その立場がきびしく問われています。

### ◎西宮市議会では・・・

6月7日、公明党を除く6名の女性市議（日本共産党3名、むの会1名、無所属2名）が、橋下妄言への謝罪と撤回を求める抗議声明を橋下市長に送付しました。

これまで市議会では、さすがに「慰安婦は必要だった」という発言はありませんが、歴史を改ざんし、歴史に逆らう発言は、一般質問や教科書問題の請願における討論などで、あります。一部紹介します。

1996年12月議会 中川経夫議員 一般質問

「従軍慰安婦問題というものについては、全く史実に基づかないものであり、一部マスコミがその反日史観で日本国民にいわれなき辱めを与えようとしていることは明らかでございます。」「この慰安婦問題は、いわゆる性を商売とした公娼制度と切り離して考えることはできないんですね。」

1997年3月議会 荻田勝紀議員 請願 議事進行発言

「慰安婦の強制連行という、いわば政府の打算的、政治的打算によって捏造されたことが、ほぼその当事者の証言で捏造であることを証明されたことが、中学生の歴史教科書に記載され、この4月から授業が開始されようとしております。」

2002年12月議会谷口哲司議員 一般質問

「現在の人権意識や法規を当時に当てはめ歴史を語り、勤労奉仕や国民の義務であった徴用を強制労働、売春婦を従軍慰安婦、日韓の合法的な条約を植民地支配と呼び、置きかえや刷り込みをする、憲法改正反対、有事法制反対、靖国神社参拝反対等々、資料館を舞台に政治問題化するグループが後を絶ちません。」

西宮市議会では、1997年6月議会から1999年3月議会まで継続審査となった2つの請願（「日本軍による強制連行説に基づいた従軍慰安婦がそのまま記述された教科書を政府が訂正する」と「従軍慰安婦問題を初めとする政府が保管するすべての近現代史にかかわる歴史資料の公開を求め、教科書における歴史的事実の歪曲を許さず、平和教育の一層の発展を求める」）をめぐる、歴史の逆流をねらう勢力と日本共産党市議団は大論争を行いました。

2010年12月議会には、「日本軍『慰安婦』問題の1日も早い法的解決、謝罪と補償を求める意見書提出に関する請願」には、政新会、蒼士会（当時にしのみや未来）、公明党、むの会が反対し、否決となっています。

西宮市議会にも、誤った歴史認識の議員が多数で、大きく遅れた実態があります。

## フェイスブック「杉山孝教」で開設しました ブログ、ツイッターもよろしく

杉山たかのり議員は、5月15日にフェイスブックを開設しました。ブログ『こんにちは！杉山たかのりです（西宮市議）』はアクセス数が開設から2万6000を超えたところです。ツイッターも『杉山たかのり』でスタートしており、フォロワーは200人を超えたところです。がんばって情報発信していきます。

西宮市は保育所待機児童数が厚生労働省の基準でゼロになったと発表。「ゼロなら入所させて」と問い合わせが殺到（？）したそうです。実際は、やむなく諦めたり、認可外の保育ルームに入所したりと、400人以上は待機しているようなもの。認可保育所の整備が急務です。国のごまかしは、許せん！（6月7日 杉山たかのりツイッターより）